

# 屋根工事におけるヒヤリ・ハット7箇条

## ○瓦の状態に注意！

雨、雪によって滑るのはもちろん、早朝や寒い時期には見えない霜が張っていることがある。

また、埃、砂で滑ったり、屋根上で瓦、木材を切断した際には切りかすで滑る事もあるので注意。

## ○足場板に注意！

足場板が固定されていないと、端を踏んでバランスを崩したり、足場板ごと滑ったりする危険がある。

足場板があれば安心と思わずに、隣の板と栈木でつなぐ、釘やロープ等でしっかり固定する等の対策をとる。

## ○後ろ向き作業に注意！

後ろ向き作業で落下する事故が多発している。後方の確認は念には念をいれて、暗くなる時間帯では目測を見誤ることがある。

## ○野地板の踏み抜きに注意！

古い野地は強度が不足していることがある。一時的に通路を決める等して踏まないようにする。

## ○強風時の作業に注意！

合板、波スレート、太陽光パネル等の平面資材を持って屋根に上がると、風の影響を受けて飛ばされそうになるので気を付ける。

## ○はしごの掛け方に注意！

はしごを掛ける時は、地面の状況（平らであるか、すべり易くなっていないか等）を確認するとともに、はしごをロープ等で固定する等転倒防止策をとること。

## ○荷揚機の積み方に注意！

小さな瓦くずはひとまとめにするなど、崩れないような荷物の積み方を心がける。

曲がりレールの角度が変わる部分ではバランスを崩しがちなので、一度に載せすぎないようにする。